

愛建電工株式会社（配電機器・産業用機械製造） 愛媛県松山市

＜海外展開のきっかけ＞ 成長著しいアジア市場での盤ビジネスを起業する。

＜成功のポイント＞

- 人財育成が成功の鍵、教育への投資を最優先する。
- 変化の激しい市場動向に対応すべく、常に機動性を重視する。



【事業者概要】

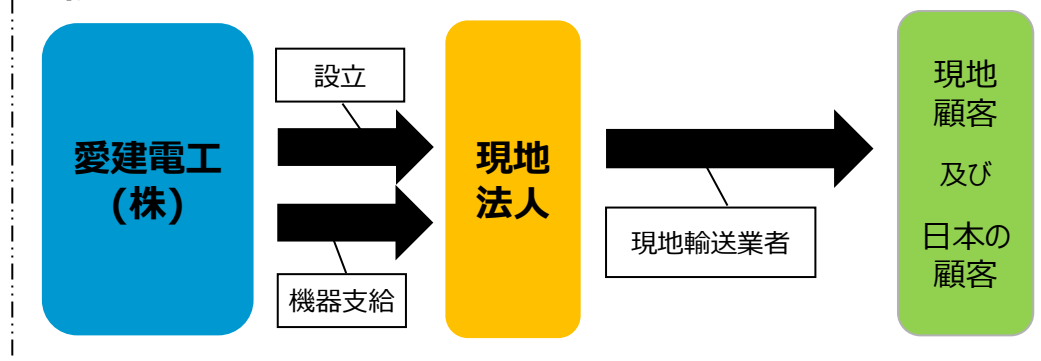
売上高40億円、従業員207人、資本金2,000万円

主力商品：制御盤、配電盤

進出先国：ベトナム、香港

ベトナム・ハノイにおける海外生産のハブ拠点を整備し、今後はミャンマー市場も視野に入れグローバルに事業を展開。

物流・商流のフロー



【経緯】

- 平成22年 ベトナム・ハノイにおける海外生産のハブ拠点整備を推進。
→受注構造の変化で海外流失してしまった仕事を海外で受注する商流の構築を目指す。
- 平成23年 ベトナム駐在事務所を開設。
ローカル企業のIndeco社と製造・販売の業務提携。
→ベトナムで日本品質の盤製造から品質検査まで可能となった。
- 平成24年 香港に現地法人Aiken Trading Asia Ltdを開設。
→商社機能及び海外統括業務を担当。
- 平成27年 ベトナムで合併企業のSAICO社を設立し製造部門を独立。
→10,000㎡の敷地に新工場を設立中。

【経営者から】

- オススメの支援施策
 - ① 現地視察ミッション
 - ② 各国のJETRO
 - ③ 現地人材育成会社
 - ④ NCネットワーク社
- ひと言



高橋 拓行 専務

コストメリット追求型の生産拠点の移住だけでなく、中長期の成長戦略の一環として、海外で生産し、海外に納入するビジネスモデルの構築。